

# さいたまチャイルドライン



# NEWS

1月号

2023年1月号

発行 特定非営利活動法人さいたまチャイルドライン

## 生きにくさを抱えて生きる！

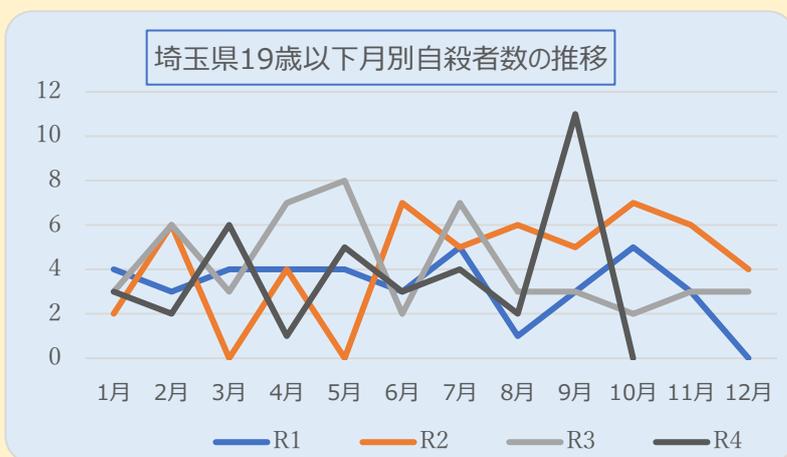
### ★子ども・若者の自殺の傾向

埼玉県自殺対策連絡協議会(埼玉県保健医療部疾病対策課)に委員として参加しています。令和4年11月29日に開催された協議会の内容から報告します。

平成10年以降、日本の自殺者総数は3万人を超え、対策が進められてきました。現在では1万人以上自殺者数減になっています。

ところが、若年層では人口が減に転じているにも関わらず、増加傾向が続いています。厚生労働省の自殺大綱の総合対策における重点施策にも「子ども・若者の自殺対策をさらに推進する」とあり、埼玉県の施策の一部としてさいたまチャイルドラインも協働しています。

下のデータ(年代別自殺者数・埼玉県)から、特に19歳以下と20歳代・80歳以上の高齢者の自殺が増加していることがわかります。また、年代別に見た発生状況からは、19歳までと20歳代は他の年代に比して自殺未遂歴のある自殺者が多く、特に女子に多くなっています。



19歳以下の総数	R4は10月までの累計
R4=37(10月まで)	男性13、女性24
R3=44	男性20、女性24
R2=42	男性27、女性15
R1=36	男性24、女性12

令和3年以降、女子の自殺が増加しています。コロナ禍の影響があるのか等、検証する必要があると思われます



年代別の自殺者数：埼玉県

また会議の中では、コロナ禍での経済的困窮者の増加に伴い、今後自殺者が増えることが危惧されるとの発言がありました。経済的困窮は働く世代だけでなく、大人の扶養を受ける子ども達や若者・・・全ての年代に通じることでもあります。

### ★文部科学省からこんな発表がありました。

いじめ認知件数・前年度比 98,188 件増の **615,251 件**

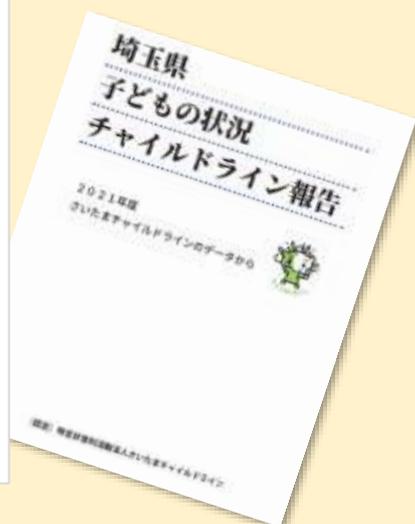
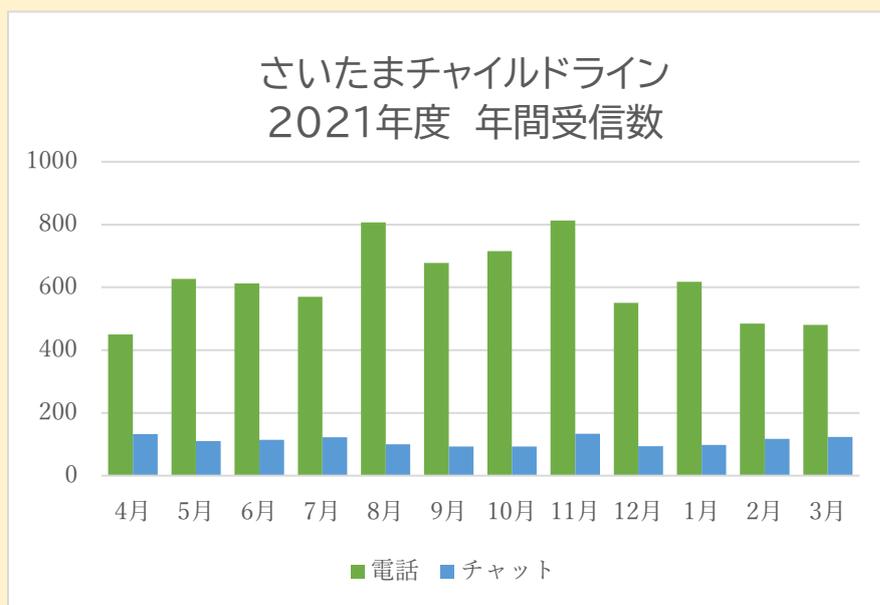
小中高校から報告された自殺者数は、過去最多だった前年度比で **47 人** 少ない **368 人**

小中学校の不登校児童生徒数は過去最多 **244,940 人**  
令和4年10月27日の公表

# 2021 年度の実施報告書ができました

さいたまチャイルドライン 2021 年度の実施報告書から抜粋

2021 年度の報告書が完成し、県内の教育委員会、小中高校、さいたまチャイルドラインを応援してくれている方々にお届けしました。受け手の皆さんが受けた 1 本 1 本の電話には、子どもたちの伝えたいことがたくさんつまっています。その 1 本 1 本を集計した膨大なデータから、どう取り出せばその思い・気持ちが伝わるのか、報告書作成スタッフ全員でミーティングを重ね作り上げました。これからも全国のチャイルドラインの仲間が受け止めた子どもたちの状況・気持ちが伝わる報告書となるよう、尽力していきます。



さいたまチャイルドラインでは 2021 年度に電話 7404 件、チャット 1329 件を受信しました。これだけの数の対応ができたのも、すべてスタッフの皆さんの努力と子どもたちのために何かしたいという気持ちのおかげです。また、さいたまチャイルドラインを支えてくれるサポーターの皆さんのおかげで開設を続けることができました。本当にありがとうございます！皆さんのその気持ちとサポートがきっとどこかの子どもを勇気づけることに役立っていると私たちは信じています。

報告書の中でも注目したい点は子どもたちの希死念慮です。電話は全国の団体が埼玉発信の電話を受けた数、チャットはさいたまチャイルドラインが受けた数からの数字です。女性からの発信が多いことありますが、20 代までの自殺者数の増加となにか関係があるのではと懸念しています。

	電話			チャット		
	男	女	不明	男	女	不明
気分の落ち込み	92	343	2	30	223	10
自信のなさ	25	71	0	12	85	1
恐怖	8	15	1	1	26	2
強迫観念	13	10	0	2	11	0
希死念慮	6	76	2	2	27	3
自傷行為	1	33	1	0	20	0
その他	44	49	2	4	14	0
合計	189	597	8	51	406	16

# ～ Voice より 子どもたちの声 ～

(紹介する事例は、数多くかかってくる内容をモザイクのように集め編集したものです。)

今はもう好きじゃない女の子からのラインが面倒なんです

自分のことが嫌いです

を父が母に酷い暴力をふるったり暴言を吐きます

学校に行きたくない

お母さんは私よりお姉ちゃんの方が可愛いって言います

どうしたら自分のこと好きになれますか

こんな自分生きていても意味がない。親に迷惑かけるだけだから死んじやいたい

死にたい。でも怖くて死ねない

女の子っぽくないと言われた。これってへんですか？

僕の家は、両親とも仕事で忙しくて帰りが遅いので妹や弟の面倒は僕が見ています

友だちと遊んでいて友だちが失敗している動画をインスタに勝手にあげちゃって、友だちがすごく怒ってしまっ。名誉毀損になりますか？

彼が私の写真を送ってって言うんです

中学になると制服になるので、スカートはきたくない

勉強も家の手伝いもしたくない

ピンク色が好きといったらからかわれた



# 2023年度 通常総会のお知らせ

5月27日土曜日 10時から

2023年度、通常総会をZoomにて開催します

スタッフ以外の正会員の方はメールアドレスを事務局までご連絡をお願いします。



## 代表あいさつ

### 「聴く」姿勢を広める

共同代表理事 太田久美

私たちが困ったり苦しそうにしている人に出会ったとき、どのような態度をとるでしょう。心配はしても何もできない時もあります。自業自得と冷めた目線を向ける時もあるでしょう。チャイルドラインに関わろうとする人は、総じていい人です。他人の苦しさを黙って見過ごしにできない人達、子ども達の幸せを願う人達ばかりです。

話を聴いてくれる人がいない、或いは信頼できる人が傍にいない人が、チャイルドラインに電話やチャットで来てくれたとき、私達の中のいい人が「聴く」ことのジヤマをしてしまうことが多々あります。なぜなら何とかしてあげたい気持ちが鎌首をもたげ、アドバイスしたくなったりするのです。時にはアドバイスが活きることもありますが、大概の場合は「相手の話を聴く、転じて私が話す」になりがちです。私が話すとは、自分の経験や想像から出た私の思いが反映されたものですから、とても自然で気が付きにくいといえます。「聴く」はかなり難しいことなのです。そのことを常に思い出させてくれるのが研修です。しかしながらいくら研修を重ねても人間の業は重く・深く、気が付けば自分の価値観で話していることに気が付きます。

「聴く」姿勢を広め、子どもに寄り添える大人を増やしていきたい、これはさいたまチャイルドライン開設時からの大きな目的の一つです。子どもに寄り添い、子どもの気持ちを受け止められる大人を増やしていくとの目的の下、受け手の養成講座をはじめ継続的な研修等に取り組んでいます。

そして、チャイルドラインに関わる私たち一人一人が、しっかりと子どもに寄り添い気持ちを受け止める存在であったなら、その電話やチャットで出会った子ども達にも「人に寄り添い、気持ちを受け止める」ことの良さは伝わっていくだろうと信じています。そんな出会いは、受け手から子ども達へ、そしてその先へと広がっていってくれるといいなあと夢想しています。

「広がれ～自分の気持ちも、他人の気持ちも大事だよ。お互いに尊重しようよ！」

### 乗り越える楽しさ

共同代表理事 鈴木愛

実施報告書の作成に携わりました。子どもたちの声を社会に発信するためと思うととてもプレッシャーを感じました。いつも何か新しいことを始める時、うまくやろう、失敗してはいけないと感じる癖が私にはあるようです。こんな気持ちが電話やチャットをかけてくる子どもたちにもあるのかなと想像します。そんな時、私はどんな言葉をかけるだろうかと。

2022年も私たちは色々な新しい取り組みを行いました。とてもうまくいったこともあれば、失敗だったと感じたり、もっとこうすれば良かったと反省したこともあります。でもよくよく考えてみると、最初からうまくいくことってあまりない気がします。料理のレシピ本を見て料理をしてもうまくいかないことがある。まして初めての料理を知識と経験なしで作ることは私には不可能です。

活動をしていく中で初めて経験することが今までにも多々ありました。最初はできるかなという不安な気持ち。でも取り組んだなにかが完成したり、課題を乗り越えた時の達成感や充実感。次はこう改善してみようというワクワク感。そんな気持ちが私の活動へのやる気につながっていることに気づきました。

最初から平坦な道はない、そんな言葉どこかで聞いた気がしますが、ようやく実感できるようになってきたようです。

さいたまチャイルドライン事務局

e-mail: [scl@jcom.home.ne.jp](mailto:scl@jcom.home.ne.jp)

ご連絡はメールにてお願いします